



## ちょっとした工夫、そして我慢。コロナ禍2年目の過ごし方。

そういえば、前回の自己紹介に書くのを忘れたが、私は料理をするのが好きだ。亡くなった母が料理好きで、季節折々の料理が食卓に並んでいたからかもしれない。スーパーのお総菜はほとんど買わず、たいいていのものは手作りだった。コロッケも、ちゃんと丁寧にタマネギと挽肉を炒めて茹でて潰したじゃがいもと和え、きれいに形をととのえて衣をつけて揚げたものが、ごく自然に食卓に並んだ。おやつも手作りで、ちょうどこれからの時期は手作りの柏餅が我が家の定番だった。誕生日のケーキも、もちろんすべてお手製である。大人となった今ならそれらを作るのにどれほどの労力がかかるのか、身に染みて実感している。そういう家庭で育ったからか、母ほどではないが私も料理をすることが当たり前だし、好きだ。

料理をすると、我々の口に入るものがどんな過程で皿に並んでいるのかがわかって面白い。たとえば、いちごジャムの作り方を知っているだろうか。作ったことのない人に聞くと、「ええと、まずいちごと砂糖と…あと水!」と答えた。いやいや。あれは、浸透圧の関係で、砂糖を入れると果物から自然と水分が出てくるのである。その水分で煮るとおなじみのジャムになるのである。なぜとろりとしているのかというと、いちごに含まれる「ペクチン」のおかげである。料理は化学実験にも似ていて面白い。話が少し脱線したが、とにかく私の家ではジャムは手作りである。そんなに難しくないので一度作ってもらいたいのだが、手作りのジャムはみずみずしくて本当に美味しい。いちごやりんご、ブルーベリーに桃、形の悪いもので十分。季節の果物を鍋に入れて煮るだけである。そろそろ名残のいちごが出る頃なので、スーパーに行くたびに「いつ買おう、いつ作ろう」とそわそわしている。

「コロナ禍」という言葉が登場して1年になる。1年前の今頃は、突然の緊急事態宣言によって日本中が休校となった。入学してすぐに「では、健康に気をつけて…」といったんさよならをしたあの日は、忘れられない。そんな中で「在宅勤務」「テレワーク」などという言葉も次々と登板し、「おうち時間」なるよくわからないほんわかと煙に巻いたような言葉も誕生した。感染症予防のために、自宅でやろう、自宅で過ごそう、という風潮である。学校でも、本来ごく当たり前に行っていたことができなくなった。やりづらくなった。去年は特に「やれないから、やらない」の空気感だったのを覚えているだろうか。部活動にしたり、学習活動にしたり、なんだってそうであった。しかし、そうも言っていないコロナ禍2年目の春である。いつもどおりやれるか、やれないかを10か0かで判断するのではなく、いつもどおりはやれないけれど、ちょっとした工夫と我慢でやれる、というふうにしたい。いちごジャムだって店になかったら、生のいちごを洗って水気を取ってへたを取って砂糖をまぶして水分を出して鍋で煮ればできるのである。買うだけに比べたら時間がかかるしそういう点では面倒くさいが、それをちょっと我慢すれば、手に入れることができる。しかも美味しい。いちごが手に入らないのなら、他にある果物を煮ればいい。「ジャム欲」ならちょっとは満たされる。そんな工夫と我慢を、他のことにも当てはめていきたい。先日の第1号で西山先生も書かれていたが、3月に実施した進路ガイダンスはまさにそうだった。東京から講師を呼べない、だからやらない。以上。ではダメだね、何とかしたいよね、という我々の思いが、あの「Zoomでガイダンス」だったのだ。慣れないやり方だったいろいろな不具合もあったが、でもやれた。君たちの進路選択の一助は担えたと実感している。

さて、第4波到来と言われている。最近では「まん防」という言葉が出現した。知らない言葉が、「まん防ですが、何か?」的に当たり前のようにどんどん出てくる世の中になっている。きっとしばらくは、「今までみたいにやれたことが今までみたいにはやれない日常」が続くであろう。でも、君たちの高校生活は有限である。何もやれなかった3年間にはしたくない。ちょっと面倒くさいこともあるかもしれないが、皆で知恵を出し合いながら、まずは今年度を乗り切っていきたい。

(1組担任 星充子)



### の行事予定

5月7日(金) 創立記念日(休み)

5月10日(月)～14日(金)

面接週間(火水木7カット)

5月11日(火)～ 中間考査1週間前

5月17日(月) 生徒会役員選挙立候補者締め切り(16:00)

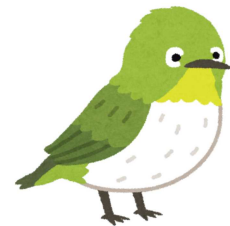
5月18日(火)～21日(金)

第1学期中間考査 ※21日(金) 避難訓練(中間考査後)

5月22日(土) 第1回全統模試(希望者)

5月25日(火) 生徒会役員選挙(6,7校時)

5月29日(土) 第1回英検



# 2学年NEWS!

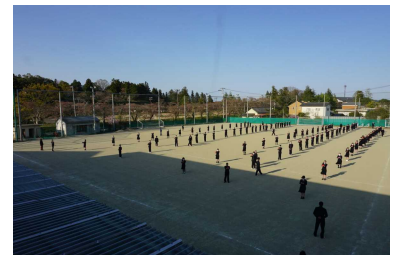
## 部活動紹介／対面式 個性あふれるパフォーマンスで新入生を迎える!

4月9日(金)5、6校時に第一体育館で新入生への部活動紹介と対面式が行われました。昨年度は規模縮小された行事でしたが、今年度は感染症予防をした上で、様々な部活動が個性あふれるパフォーマンスを繰り広げながら新入生の入部を歓迎しました。サッカー部では高橋翼君の超絶怒濤のスタンドアップコメディを披露し、会場は大爆笑に包まれました。弓道部の弓を引く姿や吹奏楽部や演劇部、バスケット部や野球部のすばらしいステージパフォーマンスも、1年生のみならず全員が楽しめるものだったと思います。



## 校歌応援歌練習 応援団として相高生の伝統を受け継ぐ

4月12日(月)から16日(金)まで、相馬高校伝統行事「校歌応援歌練習」が実施されました。運動部の生徒を中心に構成された応援団を結成して、入学して間もない1年生に校歌と応援歌を教え込むこの行事。去年はコロナ禍で7月に延期され、暑い中マスクをして大声で歌い上げたあの日が懐かしいですね。でも、実は厳しく教える先輩にも苦労があることを、応援団の皆さんは実感したのではないのでしょうか。芸能人の「1日署長」のようにならず、これからも先輩として後輩に手をさしのべられる人になってください。



## 相高原高定期戦 今年は相馬高校勝利!—これで16勝16敗



伝統の相高原高野球定期戦が、今年度は南相馬市野球場で行われました。昨年度はコロナ禍の影響で中止されましたが、今年は規模を縮小しての実施となりました。応援団は保護者と教員と生徒会のみでしたが、事前に収録した吹奏楽部の応援演奏が試合を盛り上げました。結果、7対2で原高に勝利しました。今年のMVPはピッチャーの吉川聖哉君です。その力投で勝利に貢献することができました。今回で16勝16敗となった定期戦、大変面白くなってきました。来年度は二の丸球場で行われます。来年は誰でも応援に行ける環境であることを願います。

## 明日は若駒強歩大会!晴れることを祈る!

明日4月28日(水)、2年ぶりに伝統行事「若駒強歩大会」が開催されます。今年度は規模とルートを縮小しての実施となります。運動部はおそらく部活単位でゴール時間が決まっているでしょうから、その時間に到達できるよう頑張ってください。それ以外の人は、外の空気を感じながらそれぞれの楽しみ方でゴールを目指してください。明日は晴れることを願います。そして、購買はありませんのでお弁当を準備してください。

\*\*\*\*\*

## **新生徒会役員立候補者大募集!!**

以下の予定で、今年度の生徒会役員の選挙を実施します。中堅学年として、本校の伝統と発展を支えられる志を持った立候補者を募ります。今年はコロナ禍の中で文化祭が行われます。君たちの力が必要なときです。ぜひ立候補をしてほしいと思います。

4月30日(金)告示 5月17日(月)16:00×切 5月25日(火)6、7校時 生徒会役員選挙